

2023年2月期（FY2023） 第2四半期 決算説明資料

2022年10月12日
ローツェ株式会社

証券コード：6323
<https://www.rorze.com/ir>

注意事項

◆ 将来見通しに関する記述について

本資料に記載されている業績予想、将来予測などは、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証したり、約束したりするものではありません。

また、経済動向や業界における競争、市場、諸制度等の変化により大きく見通しの変動する可能性があり、今後予告なく変更されることがあります。

◆ 本資料における表示方法について

数 値： 単位未満を切り捨て

比 率： 1円単位の金額で計算後、単位未満四捨五入

会計期間： 連結・当社、国内および海外子会社の会計期間は次のとおり

	Q1 (第1四半期)	Q2 (第2四半期)	Q3 (第3四半期)	Q4 (第4四半期)	通 期
連結・当社・国内子会社	3月～5月	6月～8月	9月～11月	12月～翌年2月	3月～翌年2月
海外子会社	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～12月

◆ 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等の適用について

第1四半期連結会計期間より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローに関する説明における前年同期及び前連結会計年度末との比較は、当該会計基準等を適用する前の前連結会計年度の連結業績を基礎に算定しております。

会社概要

商号	ローツェ株式会社（英文名：RORZE CORPORATION）
所在地	広島県福山市神辺町道上1588番地の2
設立	1985年（昭和60年）3月30日
資本金	982百万円
事業内容	半導体・フラットパネルディスプレイ（FPD） ライフサイエンス関連の自動化・搬送装置の開発・製造・販売
上場市場	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：6323）
従業員数	連結 4,167名（2022年8月末現在） 単体 232名
事業拠点	国内：福山（本社）・横浜・熊本・つくば 海外：米国・ベトナム・台湾・韓国・シンガポール・中国・ドイツ

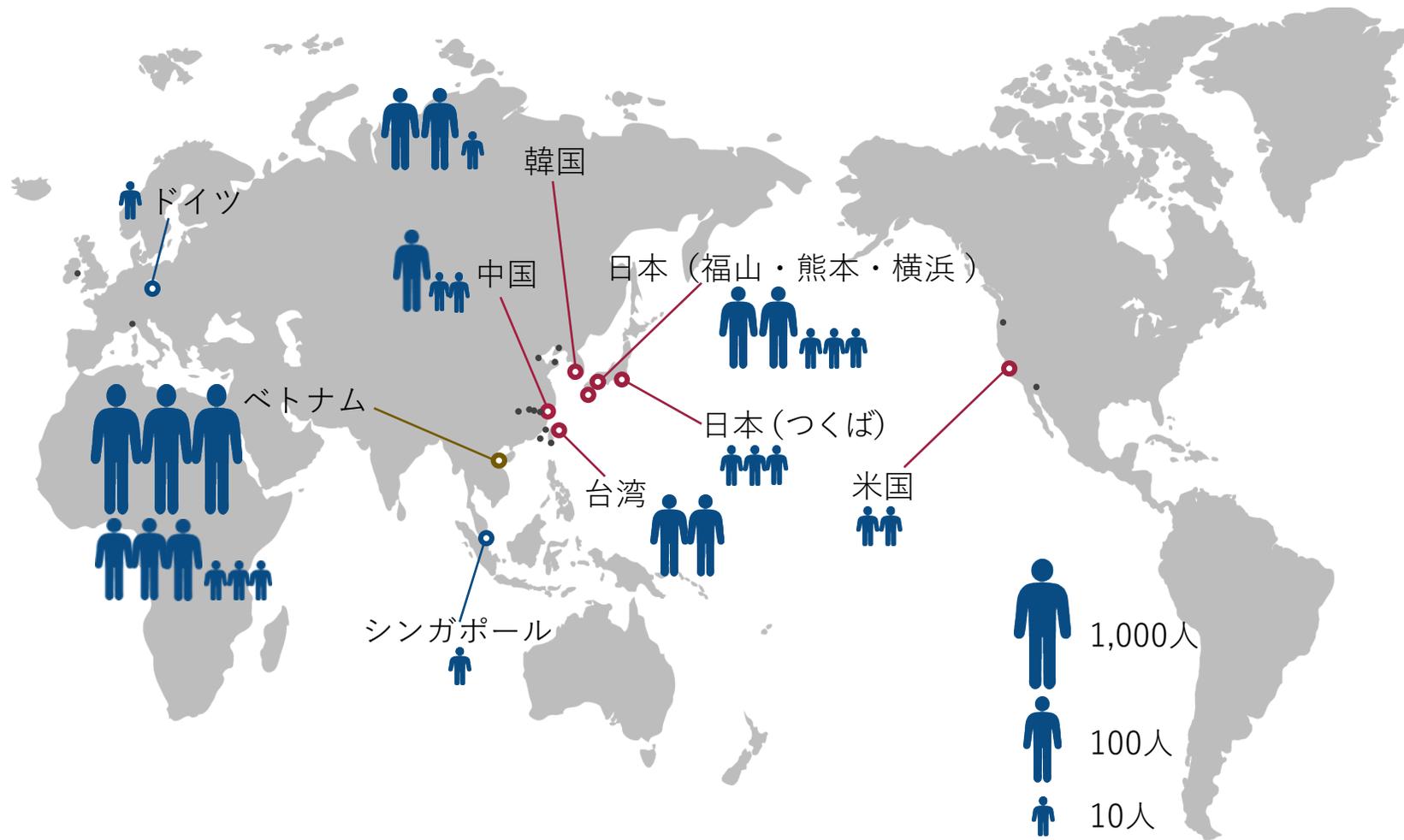


会社案内ダウンロード

https://www.rorze.com/files/jp/company_profile.pdf

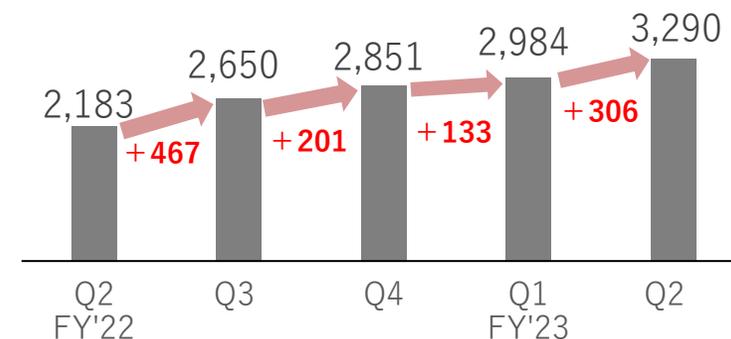


グローバルネットワーク



グループ従業員数 4,167名
(2022年8月末現在)

RORZE ROBOTECH (ベトナム)
従業員数



(注) Q1: 3月31日現在 Q2: 6月30日現在
Q3: 9月30日現在 Q4: 12月31日現在

- Red circle: 開発・生産・営業・サポート
- Blue circle: 営業・サポート
- Yellow circle: 開発・生産
- Black dot: サポート



2023年2月期（第38期）
第2四半期（2022年3月～2022年8月）
連結業績

2023年2月期 第2四半期決算ハイライト

増収増益

売上高

45,753 百万円

前年同期比 **+55%**

営業利益

10,932 百万円

前年同期比 **+64%**

経常利益

16,901 百万円

前年同期比 **+132%**

当期純利益

12,366 百万円

前年同期比 **+125%**

2023年2月期 第2四半期決算ハイライト

◆ 半導体関連装置の売上増加と円安により過去最高の増収増益

- EFEMやウエハソータの販売拡大と円安による増収
- 営業利益は売上増加により前年同期比64%増益、原材料価格の上昇や円安の影響により売上原価が増加したため計画比8%減
- 経常利益は円安による為替差益62億円を計上し大幅増益

◆ 受注は半導体関連装置が増加、FPD関連装置は減少

- 半導体関連装置の受注高292億円、受注残高645億円と過去最高を更新

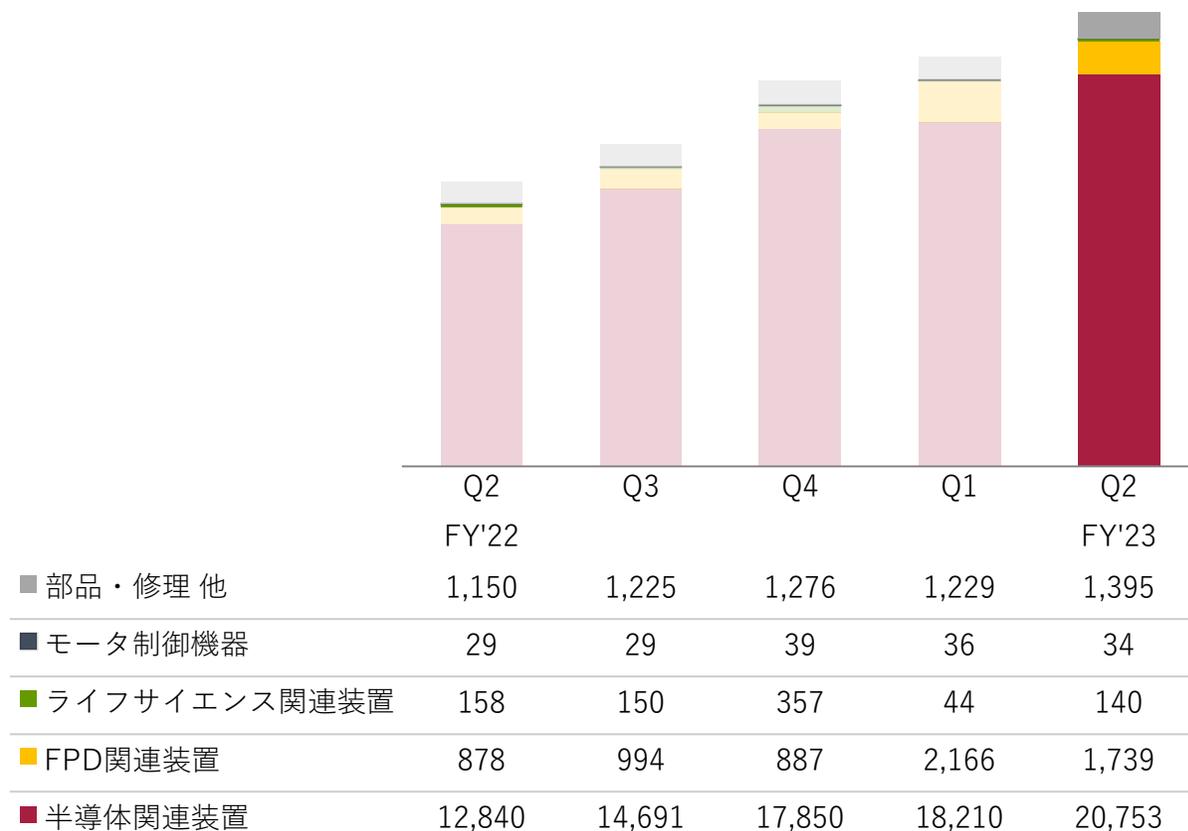
2023年2月期 第2四半期連結業績

(百万円)

科 目	Q2 FY'23	Q2 FY'22	前年 同期比(%)
売上高	45,753	29,499	155.1
半導体関連装置	38,964	25,082	155.3
FPD関連装置	3,906	1,817	215.0
ライフサイエンス関連装置	185	244	75.8
モータ制御機器	71	54	129.7
部品・修理他	2,625	2,300	114.1
営業利益	10,932	6,681	163.6
経常利益	16,901	7,272	232.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	12,366	5,498	224.9
為替レート (円/USD)	136	110	

※第1四半期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)を適用

(百万円) 連結四半期別売上高の推移 (品目別)



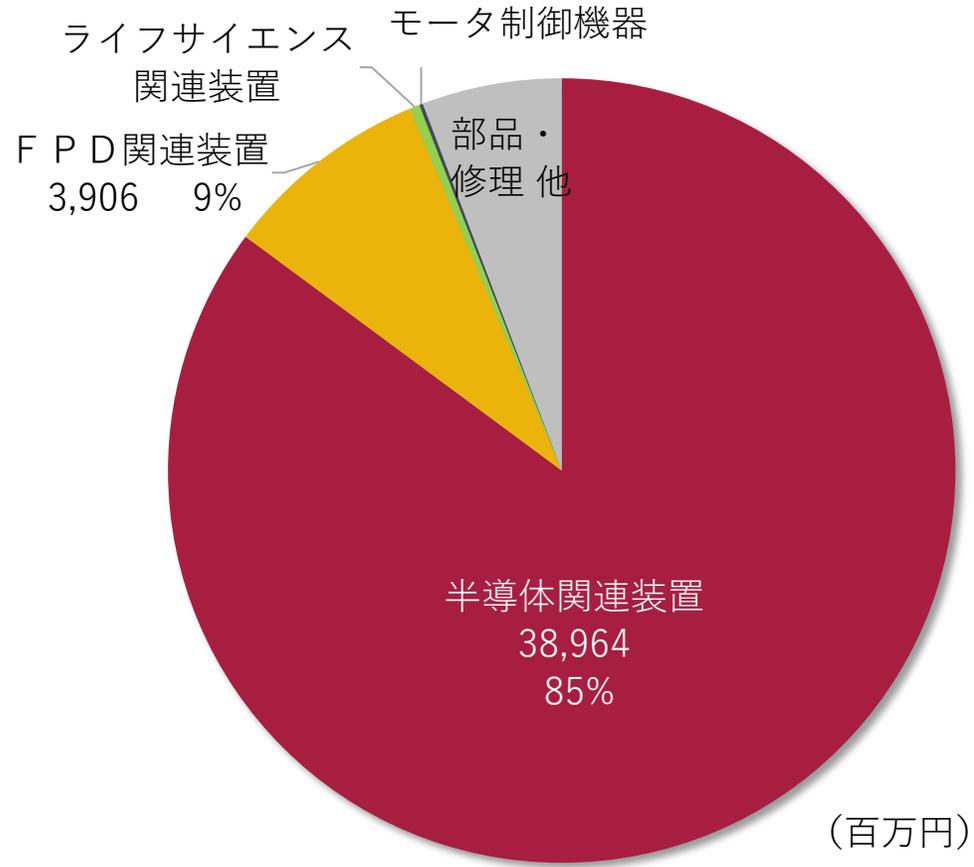
2023年2月期 第2四半期連結売上高

◆ 連結売上高 457億円（前年同期比 55%増）

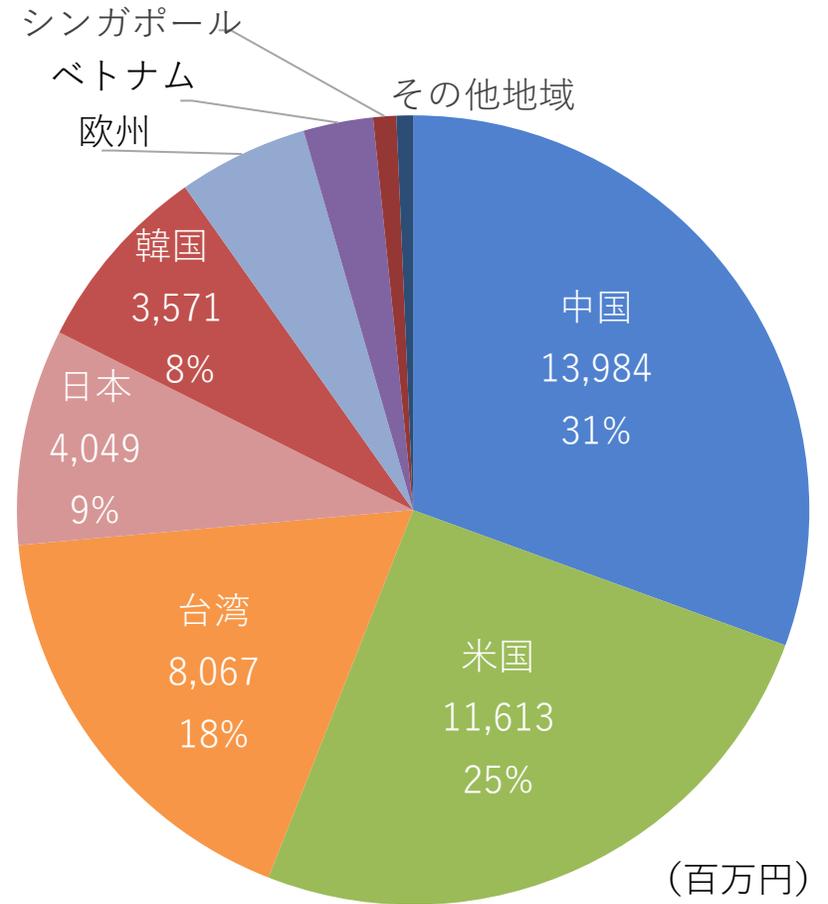
- 第1四半期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)適用で9億円減少
- 半導体関連装置 389億円（同 55%増）
 - ・ 中国： 装置メーカーごとに売上の増減では差があるもののEFEM販売好調
 - ・ 米国： 主要製造装置メーカー向けの売上増加、好調続く
 - ・ 台湾： ファウンドリ向けの販売好調、前年同期比約2倍の売上実績
- 部品不足緩和やベトナム子会社の採用人員増強などでの生産増加による売上増加
- FPD関連装置 39億円（同 115%増）、ライフサイエンス関連装置は低調
- 地域別売上高については第1四半期同様中国が首位

品目別・地域別売上高

品目別



地域別

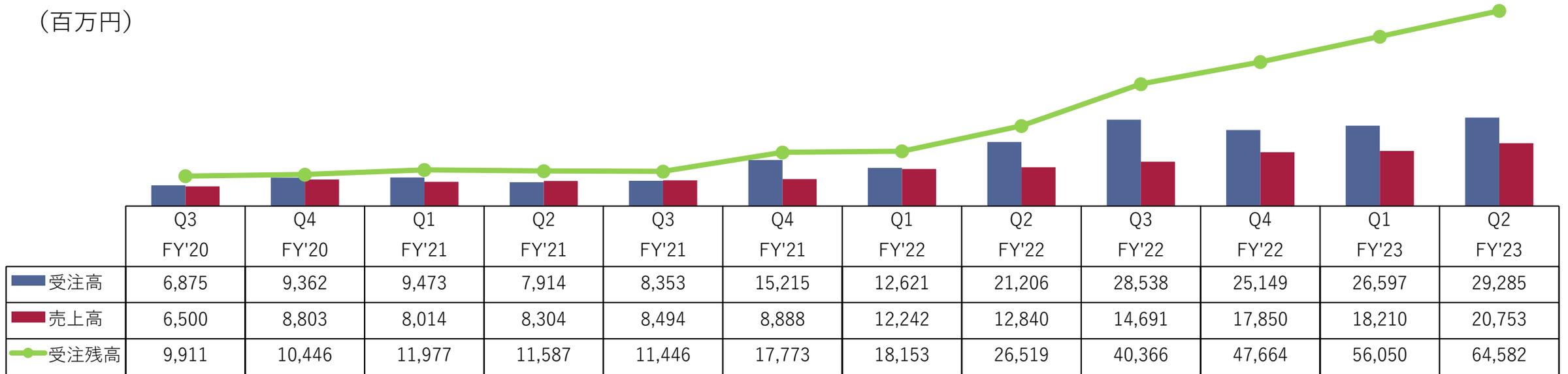


受注高・売上高・受注残高の推移

◆ 半導体関連装置

- 受注残高は過去最高水準にあるものの、円安の影響を除くと受注高は高水準横ばい、長納期対応の受注が含まれる
- 部品不足の緩和、代替部品投入、ベトナムの人員増強などでの生産量拡大により受注消化率を向上

(百万円)

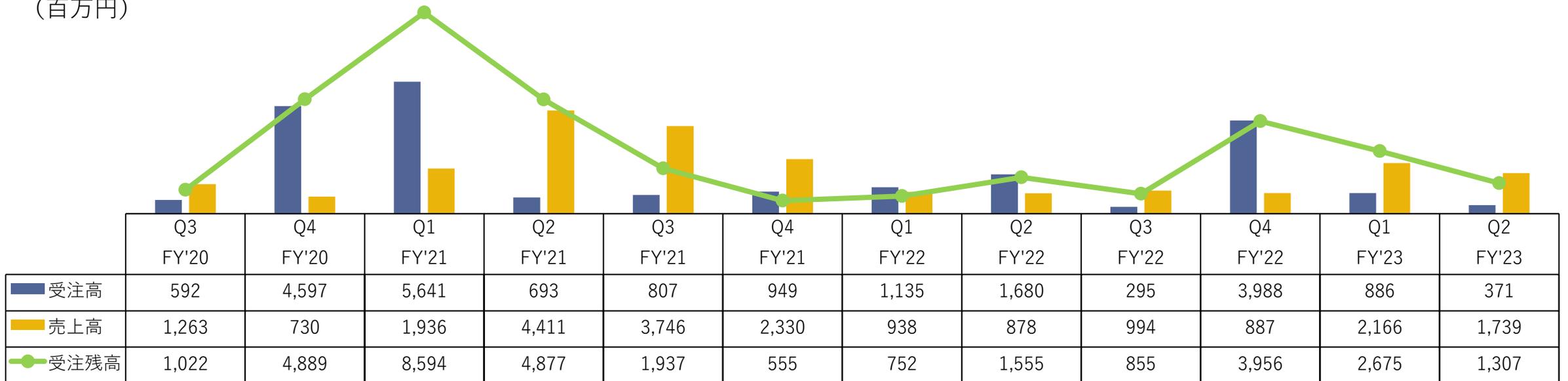


受注高・売上高・受注残高の推移

◆ FPD関連装置

- 前期末受注からの装置納入により17億円の売上実績
- 当四半期の大口受注なく受注残高は減少続く

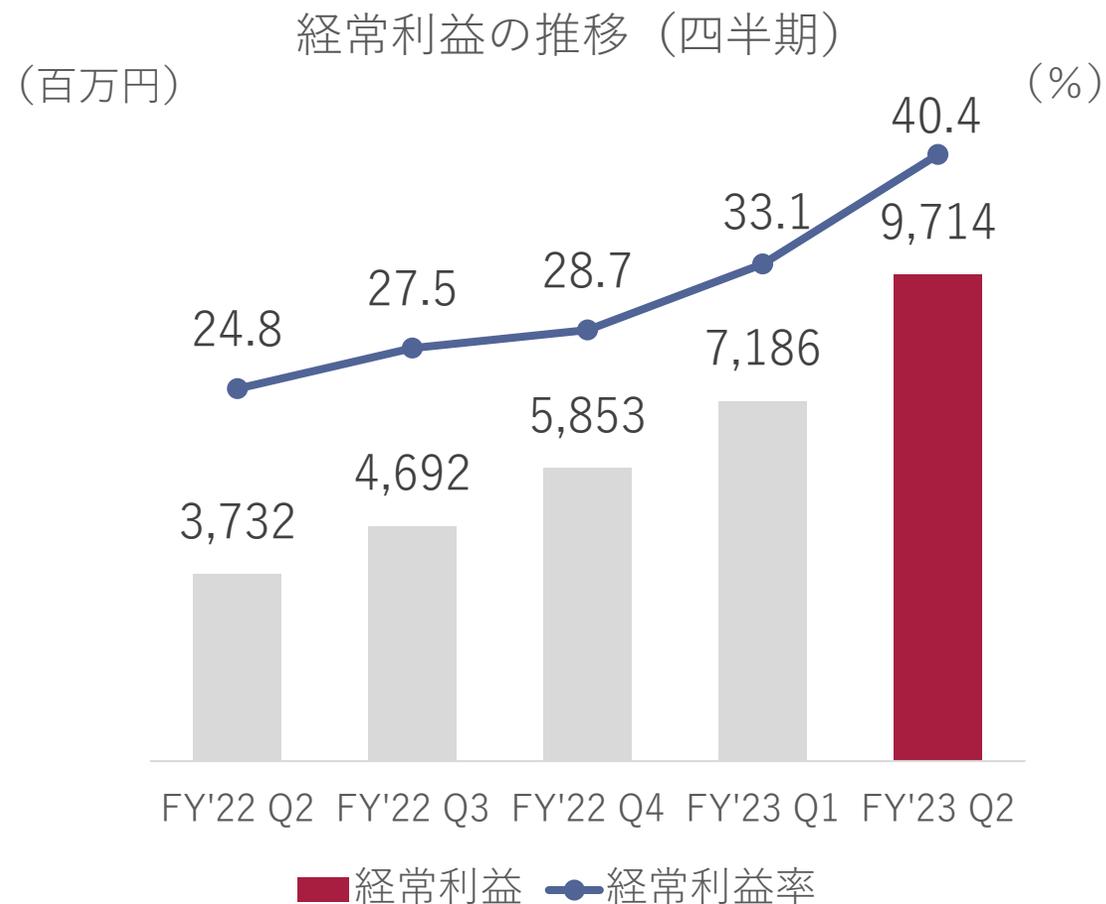
(百万円)



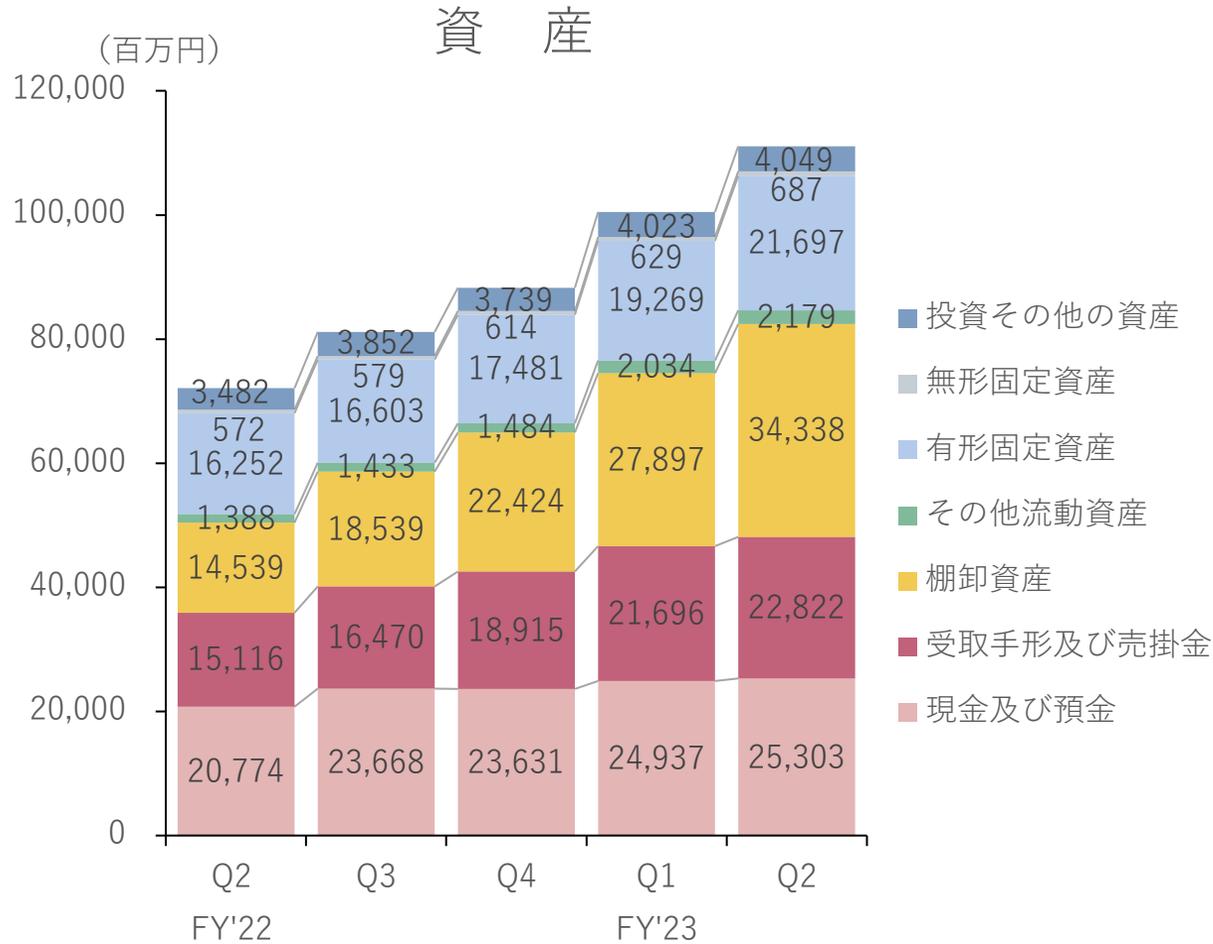
損益状況

◆ 経常利益169億円 (前年同期比132%増)

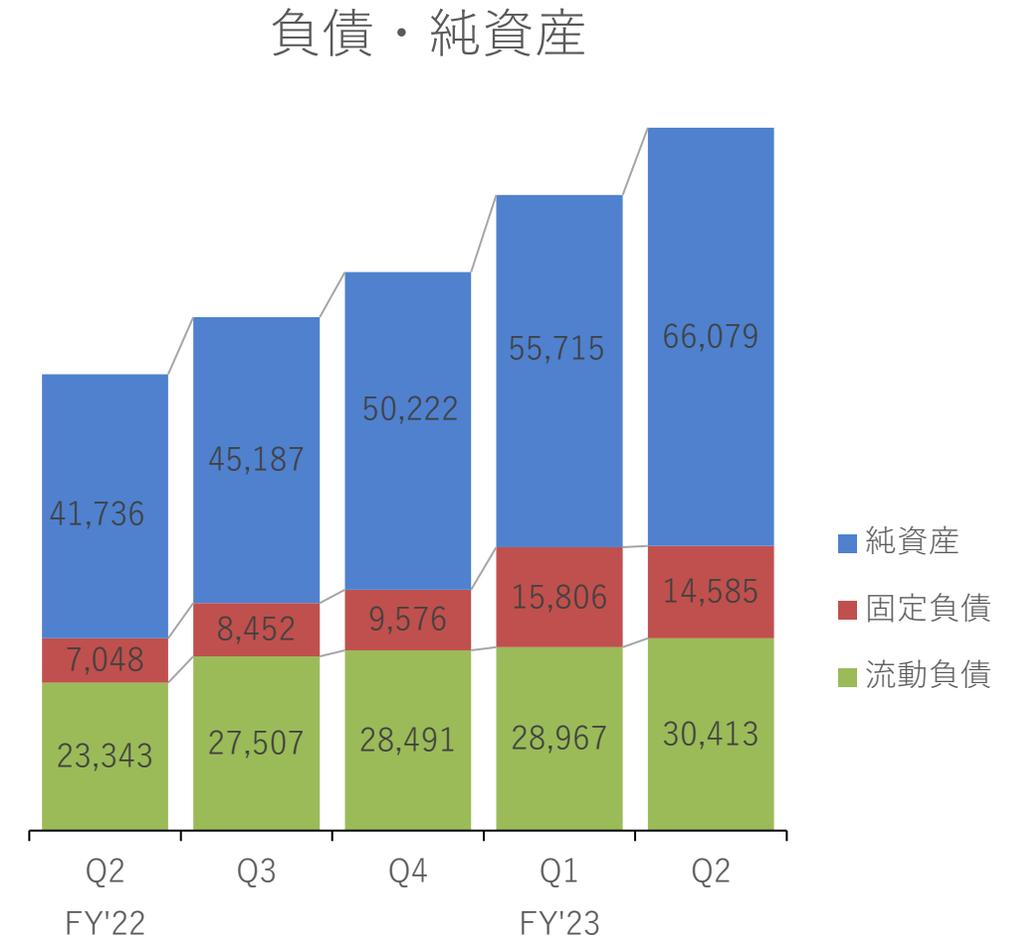
- 第1四半期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)適用で3億円の利益減少
- 原材料価格の上昇や円安により売上原価が増加し営業利益を押し下げ
- 営業外損益での為替差益62億円



連結貸借対照表



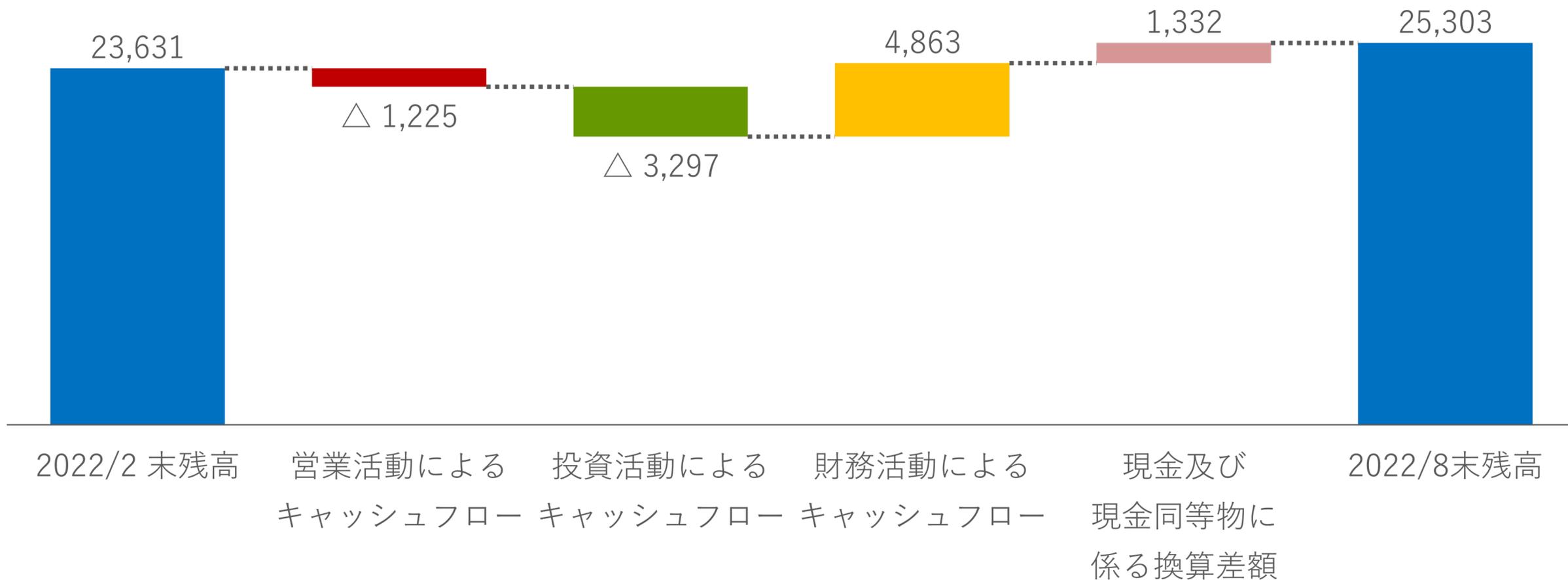
● 棚卸資産の増加 +11,914百万円



● 有利子負債の増加 +6,057百万円

2023年2月期第2四半期 キャッシュ・フロー

(百万円)





2023年2月期（第38期） 今後の見通し

2023年2月期 今後の見通し

通期連結業績予想を上方修正

足元好調な受注残と為替の状況を考慮し通期連結業績予想を上方修正

【事業環境】

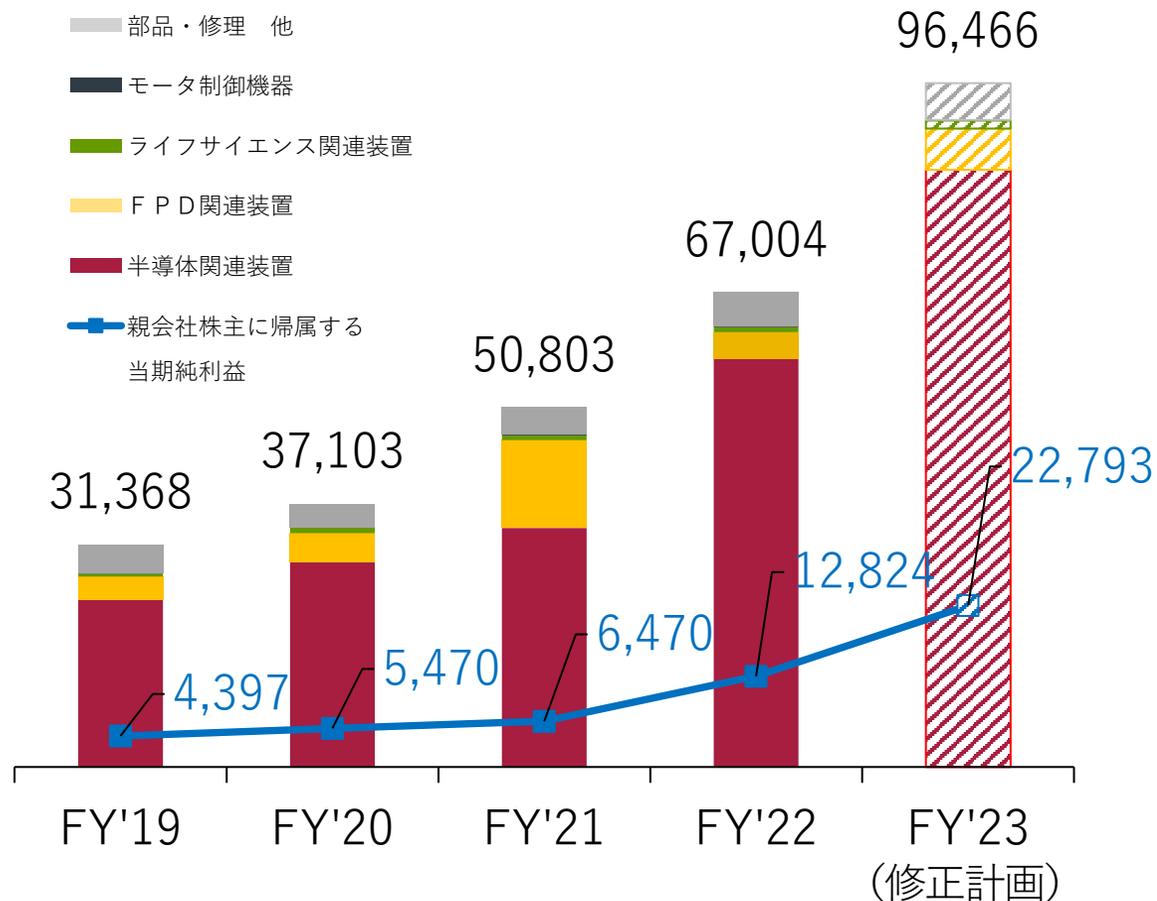
- EV、IoT、データセンター、メタバースなどの新たな半導体需要の拡大
- 経済安全保障の観点から半導体産業への大型補助金投入や新たな輸出規制強化などが交錯
- 為替変動やインフレ懸念による景況悪化
- メモリ価格の下落に伴い足元の事業環境に不透明感広がる

【今後の見通しと取組み】

- 中国、米国、台湾など顧客の受注に対応した半導体関連装置の生産体制強化をはかる
- 一部顧客より短期的な出荷延期の要請があるものの過密な生産状況に変化なし
- 各種部品納期は徐々に落ち着き始めているが、未だ必要数量が調達困難な部品も存在
- ベトナムおよび中国の新工場早期立ち上げにより生産量拡大
- FPD関連装置は大口案件の受注時期、規模等不透明
- ライフサイエンス関連装置は前年同期比3倍の受注実績

2023年2月期連結通期業績予想の修正

(百万円)



修正理由

- 為替相場が大幅に変動し、円安水準が継続する見通しであること
 - ・ 期初1ドル122円 ⇒ 144円に変更
- 部品納期が改善傾向となり生産能力も少しずつ拡大していること
- 半導体関連装置が過去最高の受注残高となったこと

2023年2月期連結通期業績予想の修正

(百万円)

科 目	Q2実績	期初計画	修正計画	増減額	増減率
売上高	45,753	88,735	96,466	7,730	8.7
半導体関連装置	38,964	77,387	84,264	6,876	8.9
F P D 関連装置	3,906	6,659	5,799	△859	△12.9
ライフサイエンス関連装置	185	1,147	1,123	△23	△2.1
モータ制御機器	71	118	123	4	3.9
部品修理 他	2,625	3,422	5,156	1,733	50.6
営業利益	10,932	24,733	23,225	△1,507	△6.1
経常利益	16,901	24,755	30,805	6,049	24.4
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	12,366	18,165	22,793	4,627	25.5
為替レート（円/USD）	136	122	144		

※ 第1四半期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）を適用



トピックス

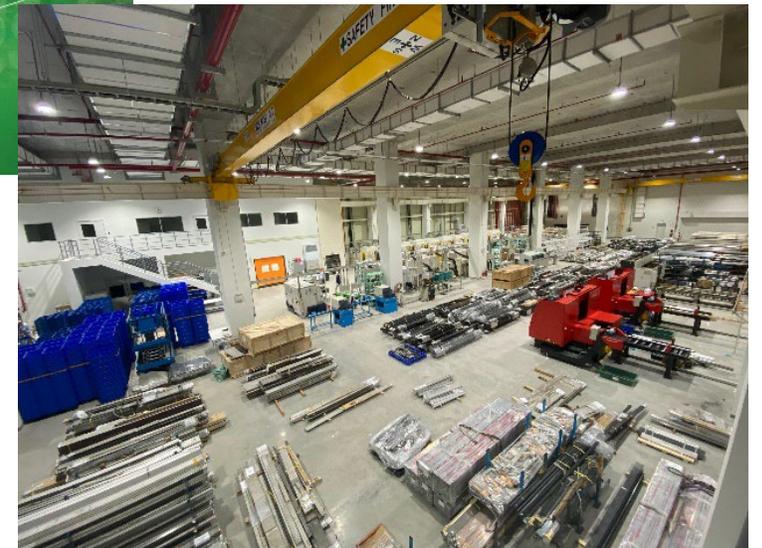
ベトナムA10工場 竣工・量産開始



5F 組立クリーンルーム



1F 機械加工エリア



中国子会社の新工場完成



2022年10月下旬よりEFEM最終組立・量産を開始予定



参 考 資 料

事業内容

半導体関連装置



F P D 関連装置 (液晶、有機EL)



ライフサイエンス関連装置 (創薬、再生医療)



半導体関連装置 (半導体)

装置メーカー向け

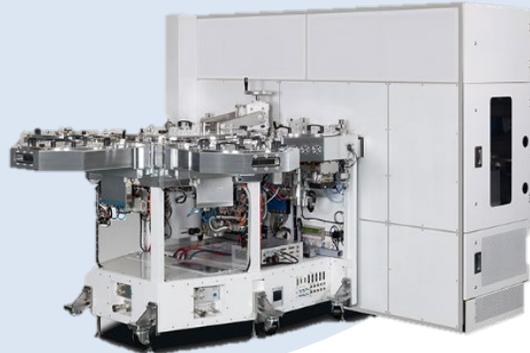
大気用
搬送ロボット



アライナ



N2対応
シャッターロードポート



真空プラットフォーム



EFEM

エンドユーザ向け



ウエハソータ



N2パージウエハストッカ



アクティブロードポート(ALP)

FPD関連装置（液晶、有機EL）

液晶、有機ELの製造工程で使用されるガラス基板をクリーン搬送する装置、切断する装置を開発・製造・販売



ガラス基板搬送システム



Laser Glass Cutting Machine
(レーザ式ガラス基板切断装置)

ライフサイエンス関連装置（創薬・再生医療）



メカトロCO₂インキュベータ
SCALE120



自動培地交換機能搭載
細胞培養装置
CellKeeper120



観察機能付き培地交換装置
CellKeeper48Plus



全自動培地交換システム
CellFarm Light



細胞観察装置
CellShot



スケジューリングソフトウェア
Green Button Go™ ※
(※Biosero社製)

ありがとうございました

